

No.314
1997年
9月

OR学会だより

社団法人 日本オペレーションズ・リサーチ学会
113 東京都文京区弥生2-4-16 学会センタービル3階
電話(03)3815-3351代 Fax(03)3815-3352

●日本オペレーションズ・リサーチ学会事例研究奨励賞(ソフトウェア部門)第13回候補ご推薦のお願い

いまやORの研究・教育・実施においてはソフトウェアが不可欠のツールとなっています。しかも、年々多数の新しいすぐれたソフトウェアが作られています。これらは、はたして、広く有効に使われて、世の役に立っているでしょうか。

本学会員の声として、ORに関連するソフトウェアを紹介し、評価し、会員に知らせてほしい、という要望がしばしば寄せられております。

学会では、このような情勢をふまえ、1985年度から優秀なソフトウェアの顕彰を実施いたしております。つきましては、今年度も下記の要領で、広く学会員から募集することになりましたので、奮ってご応募ください。

なお、本賞を、事例研究奨励賞の中のソフトウェア部門といたしましたのは、過去の事例研究奨励賞においてコンピュータ・システムの開発に対する授賞を行った実績も参考として決定したものであります。

〈募集要領〉

1. 賞の名称：日本オペレーションズ・リサーチ学会事例研究奨励賞(ソフトウェア部門)
2. 選考の対象：ORの教育・実務において広くOR学会員に役立つもので、次のような対象を想定しております。

(1)教育用ソフトウェア

大学・企業・その他教育機関においてOR教育研修用のソフトウェア

(2)OR技術の先端的ソフトウェア

3. 応募資格：本学会の会員(個人に限らずグループや企業も対象となります)

4. 応募手続：(1)提出書類

①正会員による推薦状 1部

推薦状は学会所定の用紙とします。

②ソフトウェア機能説明書(A4判3枚以内) 5部

機能説明書は学会所定の用紙とします。

③その他参考資料

Input/Outputの例、解説書等の参考資料があれば、

各1部添付してください。ただし、提出の義務はありません。

(2)提出先：日本OR学会表彰委員会

(3)応募締切：平成9年11月28日(金) 必着

5. 表彰：受賞者には、OR学会総会その他適当な機会に賞牌を授与するとともに、受賞ソフトウェアの要約をOR誌に掲載して表彰します。

6. その他：(1)応募するソフトウェアは、広くOR学会員に役立つことが必要な条件であるため、一般学会員からの利用の要請を受けたときは、その便に依拠することとしてください。ただし、学会は、利用について仲介の労をとることはいたしませんから、当事者間で直接話し合ってください。

(2)受賞にもれたソフトウェアについても、適当なものについては、主な機能等の紹介をOR誌に行うこととします。

●第38回シンポジウム「コミュニケーション・ルネサンスとOR—バーチャルリアリティと社会—」

日時：9月9日(火) 13:00~17:00

場所：東京経済大学

実行委員長：川島幸之助(NTT-AT)

問合せ先：社団法人 日本オペレーションズ・リサーチ学会 事務局 Tel.03(3815)3351

プログラム：

1. 13:00-13:05 趣旨説明
2. 13:05-13:50 「虚構と現実について」
皆川 勉(デジタルイメージ研究所)
3. 13:50-14:35 「最先端のバーチャルリアリティ技術」中嶋正之(東京工業大学)
4. 14:35-15:20 「バーチャルリアリティへの社会的考察」川崎賢一(駒沢大学)
- 15:20-15:30 休憩
5. 15:30-17:00 パネル討論
コーディネータ：齋藤嘉博(武蔵野美術大学)
パネラー：上記講演者

協賛：電子情報通信学会、情報処理学会、映像情報メディア学会、電気学会、日本機械学会、経営情報学会、日本社会情報学会

参加費：正・賛助会員3,000円、学生会員1,000円、非

会員5,000円（協賛学会員は正会員に同じ）

当日受付にてお支払いください。

●平成9年度秋季研究発表会

日 程：9月10日(水)・11日(木) 研究発表会

9月12日(金) 見学会

場 所：東京経済大学

(東京都国分寺市南町1-7-34)

特別テーマ：「～21世紀の社会変革を担う～

コミュニケーション・ルネサンスとOR」

近年の情報通信技術の発達とサービスの展開は画期的であり、「コミュニケーション・ルネサンス」と呼ぶにふさわしいものです。このような変化は社会組織の変質をもたらし、さらには我々自身の行動規範をも変化させる可能性を含んでいます。たとえば、企業活動の分野で現在BPRやバーチャルコーポレーションが話題になるのも、組織変質の兆しと見做せます。今年は学会創立40周年に当たりますので、今回の研究発表会を21世紀のORと社会変革の将来展望を議論・考察する機会と位置づけて特別テーマを設定しました。そのテーマにふさわしい充実した会議になるように、多くの方々のご参加を期待しております。

実行委員長：棚橋啓世（東京経済大学）

実行副委員長：川島幸之助（NTT-AT）

参加費：正・賛助会員 6,000円、学生会員 2,000円、非会員 10,000円

登壇料：非会員のみ 2,000円/件（本学会の許可が必要）

懇親会：9月10日(水)18:15より 参加費 6,000円

発表形式：(A)一般発表、(B)特別セッション発表

☆今回ペーパーフェアはありません。

特別講演：一般公開・入場無料

9月10日(水)

青木利晴（NTT代表取締役副社長）「マルチメディア社会実現のための研究開発の展望」

9月11日(木)

田村紀雄（東京経済大学教授、前コミュニケーション学部長）

「コミュニケーションと日本社会の構造改革」

40周年記念講演：学会創立40周年記念懸賞論文の入賞者による講演。

特別セッション：

テーマとオーガナイザ

「社会情報システムとOR/MS」

太田 敏澄（電気通信大学）

「オープンネットワークの活用」

勅使河原 可海（創価大学）

「マーケティング・モデルの現状と課題」

守口 剛（立教大学）

「業務改革とコミュニケーション」

梅沢 豊（東京大学）

「エネルギー産業におけるネットワークと業務効率化」

長谷川 淳（北海道大学）

問合せ先：日本オペレーションズ・リサーチ学会事務局

Tel. 03(3815)3351

(本大会に関するホームページを <http://www.al.ei.tuat.ac.jp/or> に開設しましたのでご覧ください。)

見学会

日 時：9月12日(金)

10:00 NTT 武蔵野研究開発センター 集合

14:50 同センター 解散

見学場所：NTT 武蔵野研究開発センター

(武蔵野市緑町3-9-11)

NTTにおける最先端のマルチメディア技術・ネットワーク技術を医療分野・教育分野でのアプリケーション例も含めてご見学いただきます。内容は本研究発表会ホームページをご覧ください。

参加費：無料（昼食各自）

定 員：40名（定員になり次第締め切ります）

申込方法：E-mailまたはFaxにてお申し込みください。集合場所詳細等については折り返しご連絡いたします。

申込・問合せ先：E-mail: or97@hashi.tnl.ntt.co.jp

Fax. 0422(59)3290

●日本OR学会「企業事例交流会」

日 時：9月11日(木) 9:30~17:15

場 所：東京経済大学6号館7F 企業事例交流会会場

参加費：正・賛助会員6,000円、学生会員2,000円、非会員10,000円

同時開催の研究発表会参加登録者は無料で企業事例交流会に参加できます。また、企業事例交流会参加者も研究発表会に無料で参加できます。参加登録した催しのアブストラクト1冊は参加費に含まれません。参加登録しなかった催しのアブストラクトをご希望の場合は、大会期間中のみ、受付で1冊に限り1,000円で頒布します。

プログラム

- 09:30-09:40 開催挨拶および開催趣旨説明
 企業事例交流会企画委員長 前田忠昭 (東京ガス)
 企業事例交流会企画幹事 鈴木久敏 (筑波大学)
- 09:40-11:40 企業事例報告
 司会 福村 聡 (川崎製鉄)
 コメント 森村英典 (東京工大名誉教授)
- (1) 棒鋼圧延～精整間直結化技術 (棒鋼自動仕分倉庫システム) の開発
 新日鐵株 海老原達郎
 三菱製鋼室蘭特殊鋼株 松本次男
 新日鐵株 橋口哲朗, 小野 平
 ニッテツ室蘭エンジニアリング株 清原英之
 新日鐵株 坂元武志, 佐坂晋二*
 ニッテツ北海道制御システム株 佐藤雄司
- (2) 鉄鋼と OR
 住友金属工業株
 中川義之, 熊本和浩*, 小西伸之, 西田 大
 住友金属システム開発株 坂井伸弘
- (3) 素材メーカーにおける生産計画問題への取り組み
 東レ株 谷 茂
- 11:45-13:00 昼休み
- 13:00-14:00 学会創立40周年記念論文講演 (研究発表会特別会場)
- 14:00-15:00 特別講演 (研究発表会特別会場)
 「コミュニケーションと日本社会の構造改革」
 田村紀雄 (東京経済大学)
- 15:10-17:10 企業事例報告
 司会 常盤真吾 (東燃システムプラザ)
 コメント 伊理正夫 (中央大学)
- (4) 給油施設操業スケジューリング
 日本鋼管株 阿瀬 始*
 京都大学 茨木俊秀
- (5) 石油タンクローリーの出荷ステージ設計
 株) ジャパンエナジー 田辺孝夫
- (6) LPG ボンベの効率的な配送方法について
 東京ガス株 笹山晋一*, 山上伸, 片瀬成識
- 17:10-17:15 閉会挨拶
 企業事例交流会企画委員長 前田忠昭 (東京ガス)

●平成10年度春季研究発表会

日程: 平成10年5月27日 (水) ~ 28日 (木) 研究発表会 (懇親会)
 29日 (金) 見学会 (計画中)

場所: 仙台市青年文化センター (仙台市青葉区旭ヶ丘3丁目27-5)

特別テーマ: 「身のまわりの OR と OR 教育」

平成10年度春季研究発表会は、仙台市青年文化センターを会場に開催いたします。会場は仙台駅から地下鉄で約10分、台の原森林公園に隣接した大変自然豊かな環境に恵まれた所です。

さて、このたび我が OR 学会もめでたく創立40周年を経て、ますますの発展が期待されております。そこで今回の研究発表会では、OR 活動のさらなる普及・発展を願い、特別テーマを「身のまわりの OR と OR 教育」と設定しました。身近な話題や研究ならびに教育体験等を題材に、これからの OR について活発に議論したいと思っております。

新しい試みとして、研究発表の約半数をペーパーフェア形式の研究発表とすることにいたしました。そして従来のようにペーパーフェア研究発表だけの時間帯を設けるのではなく、2つのセッション (場合によっては3つのセッション) をペーパーフェア形式による研究発表として、一般研究発表と並行して同時進行させます。つまり「セッション丸ごとペーパーフェア」です。このペーパーフェア研究発表会場には、会員談話室を兼ねた、広い交流ホールを用意しました。お茶を片手にブースをひとつひとつ聞くこともできるし、研究発表を話題にじっくり議論もできます。多数の参加、研究発表を楽しみにしております。(どのセッションをペーパーフェア研究発表形式にするかは、プログラム作成時に決定いたします。発表者の方には確定次第ご連絡いたします。)

実行委員長: 松田泰 (東北支部長, 東北電力顧問)

●平成10年度秋季研究発表会

日程: 平成10年10月14日 (水) ~ 15日 (木)

場所: 日本大学生産工学部
 〒102 千代田区九段南4-8-24
 (市ヶ谷駅から徒歩3分)

実行委員長: 高橋磐郎 (日本大学生産工学部)

実行副委員長: 大沢慶吉 (日本大学生産工学部)

●研究部会・グループ開催案内

[高度情報化社会における交通・流通]

・第28回

日時: 9月19日 (金) 18:00~20:00

場所: 東洋経済新報社ビル (日本橋)

テーマと講師：今回はフリートキングです。これまでのまとめと今後の方針について自由討論します。

問合せ先：工学院大学 八戸英夫

Tel.03(3342)1211 内線2423

E-mail: at79114@ns.kogakuin.ac.jp

〔待ち行列〕

日時：9月20日(土) 14:00~16:30

場所：東京工業大学 本館1-94号室

テーマと講師：

(1) 「Convergence Rates in Matrix Analytic Models」

Jakob R shede M ller, Bjarne H jgaard
(Lund University)

(2) 「A BMAP/G/1 queue with vacation times」

牛志升(精華大学), 高橋敬隆(NTT)

問合せ先：NTT マルチメディアネットワーク研究所

小沢利久

Tel.0422(59)4593 Fax.0422(59)2829

E-mail: toshi@hashi.tnl.ntt.co.jp

〔環境問題〕

日時：9月26日(金) 15:00~17:00

場所：東京ガス本館13階1302会議室

JR 浜松町駅南口(モノレール側) 出て左方すぐ
東京都港区海岸1-5-20

テーマと講師：「環境政策決定のプロセス」

森本英香(環境庁地球環境部企画課)

問合せ先：キックス総研 小池清

Tel.03(3769)2260 Fax.03(3769)2260

〔都市のOR〕

日時：9月26日(金) 15:00~17:00

場所：筑波大学工学系学系棟3F 1136

(茨城県つくば市天王台1-1-1)

テーマと講師：

1) 「交通路面積を考慮した配分問題」

田口東(中央大学理工学部情報工学科)

2) 「平面上で発生する移動を考慮した交通網の評価」

三浦英俊(日本学術振興会特別研究員)

終了後、懇親会を開きます。

問合せ先：筑波大学社会工学系 大澤義明

Tel.0298(53)5224, (53)5590 Fax.0298(55)3849

E-mail: osawa@shako.sk.tsukuba.ac.jp

〔システムの最適化とOR〕

・第2回

日時：10月4日(土) 14:00~17:30

場所：福井大学教育学部3号館 西21演習室

テーマと講師：

(1) 「コスト配分問題とその事例」

成瀬喜則(金沢大学大学院社会環境科学研究科・富山商船高等専門学校)

(2) 「多目的非線形最適化手法の提案 —多目的 Simplex 法—」

高濱徹行(福井大学工学部情報工学科・福井大学情報処理センター)

(3) 「階層型ニューラルネットワークの耐故障性と故障からの機能回復法」

得能 豊(富山県立大学大学院工学研究科修士課程)

中島恭一(富山県立大学工学部電子情報工学科)

問合せ先：阪井節子(福井大学教育学部技術科)

〒910 福井市文京3-9-1

Tel.0776(27)8714 Fax.0776(27)8911

E-mail: setuko@edu100.f-edu.fukui-u.ac.jp

●会合案内

〔第171回新宿 OR 研究会〕

日時：9月16日(火) 12:00~13:00 場所：レストラン・レダ(新宿センタービル53F)

テーマ：「高校生のためのOR」

講師：逆瀬川浩孝(早稲田大学理工学部教授)

参加費：3,000円

〔第50回丸の内 OR 研究会〕

日時：9月16日(火) 18:30~21:00

場所：学士会館(神田錦町3-28)

テーマ：国際的人材育成への挑戦

講師：黒田由貴子(株)ピー・ワイ・インターナショナル代表取締役)

参加費：丸の内 OR 研究会会員(無料)

非会員(4,000円)当日受付でお支払いください。ただし、参加については1週間前までにお問い合わせください。

問合せ先：トーマツ・コンサルティング(株) 松下芳生

Tel.03(3457)6745

●APORS' 97のご案内

APORS' 97が11月30日(日)~12月4日(木),メルボルンにおいて開催されます。下記のとおり国際会議への参加旅行を企画いたしました。[含航空運賃・ホテル

代(2人1室利用)・空港～ホテル間送迎バス代]

Aコース(メルボルンのみ)

11月28日(金)～12月6日(土)9日間198,000円

Bコース(メルボルン・エアズロック・シドニー)

11月28日(金)～12月9日(火)12日間369,000円
(航空券(東京/メルボルン・カンタス航空利用、往復)

11月28日(金)出発 133,000円

ご参加希望の方は下記まで、

問合せ先:(パンフレット請求先)

近畿日本ツーリスト(株)国際会議センター

担当:喜多川・篠塚

Tel.03(3502)9053 Fax.03(3502)2920

E-mail:trapax@tabi.knt.co.jp

●国際会議案内

・16th European Conference on Operational Research

日程:1998年7月12日～15日

場所:ブリュッセル(ベルギー)

アブストラクト提出締切:1997年12月15日

問合せ先:日本OR学会事務局

<http://image.fpms.ac.be/euro16.html>

●公募案内

・豊橋技術科学大学知識情報工学系情報科学講座

募集人員:教授1名

専門分野:社会現象や経済現象を対象としてコンピュータを活用し工学的にアプローチする研究分野

応募資格:博士の学位を有し、大学院博士課程を担当できる方

着任時期:平成10年4月またはそれ以降のなるべく早い時期

提出書類:履歴書(写真貼付)、業績リスト、主要な論文5編の別刷

応募締切:平成9年10月31日

問合せ先:〒441 愛知県豊橋市天伯町雲雀ヶ丘1-1

豊橋技術科学大学知識情報工学系長 山本眞司

Tel.0532(53)6886 Fax.0532(47)8986

E-mail:yamamoto@white.tutkie.tut.ac.jp

●助成案内

・日本科学協会 笹川科学研究助成

助成対象・種類:1998年4月から1999年2月までに研究が完了し、成果がとりまとめられるもので、人文、社会科学および自然科学(医学を除く)、または境界領域の研究計画に関するもの。若手研究者対象。

申込期間:9月1日(月)～10月31日(金)

助成額:1研究課題あたり100万円を限度とする。

申込・問合せ先:〒105 港区虎ノ門1-11-2

第2船舶振興ビル3F Tel.03(3502)1931

・鹿島学術振興財団 平成9年度研究助成

助成の趣旨:都市・居住環境の整備および国土・資源の有効利用等による国民生活環境の向上、わが国学術の発展ならびに学術の国際交流を図るため、この目標にかなった研究に対して助成を行い、わが国学術の向上発展に寄与しようとするものである。

助成対象分野:都市ならびに居住環境の向上、災害・公害の防止、国土の有効利用と保全、交通・輸送能力の向上、海洋の利用と保全、水資源の確保と有効利用、エネルギーおよび資源の輸送・貯蔵・有効利用、廃棄物の処理と再資源化、文化的遺産・自然環境の保全など。

助成対象研究者:上記対象分野に関する研究を行う研究者または研究グループ、特に学際的組織で行われる研究が望まれる。

助成金額:総額4500万円(1ヵ年間)、1件当りの助成金は、継続期間の分も含めて300万円ないし1000万円。

推薦締切:平成9年11月20日(OR学会の推薦を希望される方は、9月12日(金)までに学会表彰委員会宛に書類をご提出ください)

問合せ先:〒107 港区赤坂6-5-30

Tel.03(3584)7418 (財)鹿島学術振興財団

・国際コミュニケーション基金 平成9年度助成・援助

助成対象:平成10年4月から11年9月末までに開催あるいは実施されるものを対象とし、次の種類の助成を行う。(1)調査研究助成:通信の調和ある進歩・発展に寄与する調査研究(文化系・理科系諸分野)に対する助成、(2)国際会議開催助成:通信の普及・発展に寄与する国際会議に対する助成、(3)社会的・文化的諸活動助成:国際パソコン通信や通信を用いた文化事業等に対する助成。

申込期間:平成9年10月1日～24日

問い合わせ先:〒163-03 新宿区西新宿2-3-2

KDDビル31F (財)国際コミュニケーション基金

Tel.03(3347)7094 Fax.03(3347)6439

●他学協会案内

他学会等が主催する大会やシンポジウムで当学会が協賛しているものについては、原則として主催学会の会員と同じ費用で参加できますので、皆様ふるってご参加ください。

・INTERMAC'97 SICE シンポジウム(協賛)

主催:計測自動制御学会

テーマ:高度情報化

日程:10月22日(水)～23日(木)

場所:東京ビッグサイト(有明・東京国際展示場)

問合せ先：計測自動制御学会

Tel.03(3814)4121

E-mail seminar@sice.or.jp

・日本ファジィ学会講習会（協賛）

テーマ：建築へのソフトコンピューティングの応用

日時：10月1日（水）10：00～17：30

場所：日本大学理工学部5号館3階特別会議室

参加費：協賛学会会員10,000円 同学生3,000円

問合せ先：蔦敏和（ダイダシ株式会社技術研究所）

Tel.0492(58)1511

E-mail tobi@lab.daidan.co.jp

テーマ：感性工学をこう考える

日時：11月6日（木）9：30～16：30

場所：メルパルク大阪

参加費：協賛学会会員12,000円 同学生4,000円

問合せ先：中森義輝（甲南大学理学部）

Tel.078(435)2533

E-mail nakamori@center.konan-u.ac.jp

●平成9年度会費納入のお願い(事務局)

平成9年度の会費請求書をお送りいたしましたので、お早めにご送金くださるようお願いいたします。なお、8年度以前の会費を未納の方は合わせてお支払いくださるよう重ねてお願いいたします。

〔預金口座振替ご利用の方へ〕

平成9年度から預金口座振替をご希望の正会員の方は、学会事務局までTEL, FAX, 郵便にてご連絡ください。折り返し預金口座振替依頼書をお送りいたします。

●預金口座振替をご利用の方へ（お願い）

従来、振替手数料として、学会費に206円を加算させて頂いておりましたが、ご案内のように4月から消費税が5%に引き上げられました。これに伴い、振替手数料も210円に変更となります。何卒事情ご賢察の上、ご了承賜りますよう宜しくお願い申し上げます。

(社)日本オペレーションズ・リサーチ学会

●新入会員

—正会員—

- *安部 哲 弥 01013520 東京理科大学 理工学部経営工学科
- *石橋 圭 介 01013530 NTT マルチメディアネットワーク研究所通信アセスメント研究部
- *江本 源 一 01013515 三菱化学(株) 水島事業所技術開発センター
- *大本 至 宏 01013545 川崎製鉄(株) 水島製鉄所企画部能率室
- *奥田 隆 史 01013553 朝日大学 経営学部情報管理学科
- *川越 敏 司 01109900 埼玉大学 経済学部社会環境設計学科
- *河西 憲 一 01609930 NTT マルチメディアネットワーク研究所ネットワークインテグリティ研究部
- *楠 良 英 01109914 (株)ダイエーオーエムシー 販売本部プラザ運営部
- *小林 英 三 01109920 マイルストーンインターナショナル(株)
- *清水 良 明 01207133 豊橋技術科学大学 生産システム工学系
- *中村 雅 徳 01405250 アンダーセンコンサルティング プロセスグループシニアコンサルタント
- *新居 啓 二 01405244 川崎重工業(株) 神戸工場熱プラント総括室
- *延 秀 樹 01405230 防衛庁 海上自衛隊対潜資料隊
- *馬場 健 司 01506920 (財)電力中央研究所 経済社会研究所
- *山口 忠 01704491 室蘭工業大学 共通講座(数理科学)
- *吉川 耕 司 01704503 名城大学 都市情報学部都市情報学科
- *吉村 仁 01704510 静岡大学 工学部システム工学科

—学生会員—

- *市村 秀 之 02004520 東京理科大学
- *今田 将 博 02004534 神戸大学 大学院自然科学研究科情報知能工学専攻
- *上出 真 02004540 東京理科大学 理工学部経営工学科
- *内田 謙 太郎 02004550 東京理科大学 理工学部経営工学科

- | | | | |
|------------|----------|--------|----------------------------|
| *岡井政英 | 02004560 | 東京理科大学 | 理工学部経営工学科 |
| *岡田泰拓 | 02004575 | 広島県立大学 | 経営学部経営情報学科 |
| *小川浩和 | 02004580 | 東京理科大学 | |
| *奥村明洋 | 02004590 | 東京理科大学 | |
| *片山茂樹 | 02103064 | 京都大学 | 大学院工学研究科数理工学専攻離散数理講座 |
| *加藤孝明 | 02103070 | 東京理科大学 | |
| *上村哲志 | 02103080 | 成蹊大学 | 大学院 |
| *上村奈緒 | 02103090 | 東京理科大学 | |
| *川上亮輔 | 02103100 | 東京理科大学 | 理工学部経営工学科 |
| *川島義隆 | 02103114 | 大阪大学 | 大学院基礎工学研究科システム科学分野田村研究室 |
| *北村斉 | 02103124 | 大阪府立大学 | 大学院総合科学研究科修士課程数理・情報科学専攻 |
| *清野敦史 | 02103130 | 東京理科大学 | 工学研究科経営工学専攻 |
| *國枝慎太郎 | 02103140 | 東京理科大学 | 理工学部経営工学科 |
| *小竹正弘 | 02103150 | 早稲田大学 | 大学院理工学研究科経営システム工学専門分野 |
| *小林剛久 | 02103160 | 東京理科大学 | |
| *小林伸行 | 02103170 | 東京理科大学 | |
| *酒井裕 | 02202594 | 京都大学 | 大学院工学研究科応用システム科学専攻 |
| *佐々木慎二 | 02202600 | 東京理科大学 | |
| *周洛 | 02991734 | 大阪府立大学 | 大学院総合科学研究科修士課程数理・情報科学専攻 |
| *重原隆幸 | 02202610 | 東京理科大学 | |
| *重丸伸二 | 02202625 | 広島県立大学 | |
| *渋谷優一 | 02202630 | 東京理科大学 | 理工学部経営工学科 |
| *新木依子 | 02202644 | 大阪大学 | 大学院基礎工学研究科システム人間系専攻田村研究室 |
| *清野幸介 | 02202650 | 東京理科大学 | |
| *祖父江元樹 | 02202660 | 東京理科大学 | 理工学部経営工学科 |
| *田口英明 | 02302350 | 東京理科大学 | 理工学部経営工学科 |
| *竹下理人 | 02302360 | 東京大学 | 大学院工学系研究科情報工学専攻 |
| *譚康融 | 02991746 | 九州大学 | |
| *趙亮 | 02991754 | 京都大学 | 数理工学科 |
| *中尾芳隆 | 02401754 | 京都大学 | 大学院工学研究科数理工学専攻離散数理講座 |
| *中村大真 | 02401760 | 電気通信大学 | 情報工学科情報数理工学講座田村研究室 |
| *永井亮雄 | 02401770 | 東京理科大学 | 工学研究科経営工学専攻 |
| *永本光政 | 02401780 | 早稲田大学 | 大学院理工学研究科経営システム工学専門分野森戸研究室 |
| *根本隆太郎 | 02401790 | 東京理科大学 | 理工学部経営工学科 |
| *萩原一真 | 02502110 | 東京理科大学 | |
| *羽間涉 | 02502120 | 東京理科大学 | |
| *橋口浩隆 | 02502134 | 京都大学 | 大学院工学研究科数理工学専攻離散数理講座 |
| *橋爪智樹 | 02502140 | 東京理科大学 | |
| *ハイザーラウイクル | 02991760 | 武蔵工業大学 | 経営工学科 |
| *深井順司 | 02502150 | 中央大学 | 大学院理工学研究科情報工学専攻 |
| *藤井暢人 | 02502160 | 東京理科大学 | |
| *藤原潤 | 02502170 | 東京理科大学 | 大学院 |
| *宮田吉朗 | 02602090 | 東京理科大学 | |
| *武藤秀喜 | 02602100 | 法政大学 | 大学院工学研究科システム工学専攻 |
| *茂木勸 | 02602114 | 大阪府立大学 | 総合科学部数理科学コース寺岡研究室 |
| *山羽敦弓 | 02701700 | 法政大学 | 大学院工学研究科システム工学専攻 |
| *吉田夏子 | 02701710 | 東京理科大学 | |
| *米田茂弘 | 02701720 | 東京理科大学 | |

—賛助会員—

- * (株)東レシステムセンター 03300780 代表者 代表取締役会長兼社長 伊藤忠雄
連絡者 取締役企画管理部長 木田崇治